

# 令和2年度における認知症の理解促進に向けた取組(案)

## 目 的

都民の認知症に関する理解促進を図り、認知症の人とともに暮らせる社会の実現に向けた機運を醸成する

## 令和2年度における主な取組(案)

### オレンジ・ライトアップ <新規>

【概 要】 世界アルツハイマーデーの前後に、都庁舎をオレンジ色にライトアップし、都民の認知症に関する意識啓発を図る

### 認知症シンポジウム <平成19年度～>

【概 要】 世界アルツハイマーデーを記念し、都民向けに認知症に関する講演、パネルディスカッション等を実施

【時 期】 令和2年9月

【規 模】 1回(500名程度)

【予算額】 7百万円

### VR認知症体験会 <新規>

【概 要】 認知症の症状を疑似体験することで、認知症の人への理解を深められるよう、認知症関連の行事とあわせ、VRによる認知症体験会を開催

【時 期】 令和2年秋頃

【規 模】 1回(50名程度)

【予算額】 2百万円

### 認知症サポーター養成講座 <拡充>

【概 要】 都における認知症サポーターの養成を強化

○都民を対象とした養成講座を開催<新規>

【規模】1回(250名程度) 【予算額】1百万円

○都の新規採用職員に対して養成講座を実施<新規>

【規模】1,100人程度

○民間企業等における養成講座開催を支援<継続>

### 認知症の人とその家族に優しい街東京に向けての学修会 <新規/都民提案事業>

【概 要】 人格形成の重要な時期に、認知症を身近なこととして実感してもらうため、認知症に関する映像(映画等)の鑑賞や講演を行う学生向けの学修会を開催

【対象者】 都内に居住又は通学する中学生から大学生の者

【時 期】 令和3年1～2月頃

【規 模】 1回(800人程度)

【予算額】 13百万円